

**Matthias Lindermayr ・ Masako Ohta Duo Live „Mmmmh & more“**

マティアス・リンダーマイアー 大田麻佐子 デュオライブ Mmmmh

デュオアルバム Mmmmh

**"Eine der aufregendsten musikalischen Konstellationen der aktuellen Szene." BR-Klassik**  
**"Masako Ohta & Matthias Lindermayr - Ein Traumduo" Kultkomplott**

「現在のシーンで最もエキサイティングな音楽共演のひとつ」バイエルン放送局 BR-Klassik  
「大田麻佐子とマティアス・リンダーマイアー、ドリームデュオ」Kultkomplott紙

2022年の秋、ドイツの新星レーベルSquama Recordingsよりジャズ・トランペットのマティアス・リンダーマイアーMatthias Lindermayr とピアニスト大田麻佐子Masako Ohtaの初デュエット・アルバム Mmmmh“ (LP/CD) がリリースされ、バイエルン放送局 BR-Klassikにて「今月の推薦アルバム」「2022年のジャズアルバムベストテン」に選出されたほか、2023年ドイツ・ジャズ賞のアルバム部門にノミネートされるなど、世界的に高評を得ている。

彼らのライブコンサートは、BR-Klassikにて2023年のベスト4ライブコンサートに選出された。

マティアス・リンダーマイアー トランペッター・作曲家

マティアス・リンダーマイアーはミュンヘンでトランペットと作曲を学び、音楽家としてのキャリアをスタートさせた。奨学金を得てパークリー音楽大学で学んだ後、ベルリンで修士号を取得。

レーベル「enja Records」からソロアルバム『Lang Tang』（2015年）と『Newborn』（2018年）をリリース。2021年と2022年にはSquama Recordingsからトリオとデュオ編成のソロアルバムがリリースされた。

作曲家としてもソリストとしても活動するバンドFazerでは、2018年にアルバム『Mara』、2019年に『Nadi』、2022年に『Plex』をリリース。

2012年にカルテットでビーベラツハ・ジャズ賞、2013年にクルト・マース・ジャズ賞を受賞。2017年にはインターナショナル・ジャズ・ウィーク・ブルクハウゼンでソリスト賞を受賞。モニカ・ロッシュャー・ビッグバンドのメンバーとして、ECHOジャズ賞を受賞。

2018年、映画『ゲルマニア』の音楽でマックス・オフェルス・フェスティバルの「ドキュメンタリー映画における最優秀音楽賞」を受賞。同年、バイエルン芸術奨励賞、2019年にはミュンヘン市の音楽奨励賞を受賞。

カナダ、トルコ、カザフスタン、グルジア、クルディスタン、ヨルダンに招かれ、国際的なコンサート活動を行っている。  
ホームページ: <http://www.matthiaslindermayr.de/>

大田麻佐子 ピアニスト・作曲家・即興パフォーマー

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業後、ベルリン芸術大学ピアノ科を最優秀で卒業。

関すみゑ、園田泰子、エリツヒ・アンドレアス、ジョルジー・シェバックに師事。マスターコースにてアンドラーシュ・シフ、ジョルジー・クルタークの薫陶を受けた。

現在、ヨーロッパを中心に、クラシック、現代音楽、即興、パフォーマンス、作曲、無声映画の即興伴奏など、ジャンルを超えたポエジーを求めて、幅広い音楽活動を展開し、

「ピアノの詩人」（ミュンヘン文化芸術新聞）との評判を得ている。

2016年、ミュンヘン・ギーゼンク文化賞第1位受賞。

2019年には、ミュンヘン市より、音楽奨励賞を授与された。

ドイツの国際的レーベル、Winter & Winterよりリリースされたソロアルバム Poetry Album“ (2018) My Japanese Heart (2020) も、ドイツレコード大賞にノミネートされるなど、世界的な高評を得ている。

2021年より毎年、ミュンヘンのPATHOS THEATERと共に、平和を願う音楽とパフォーマンスのフェスティバルIMAGINE FESTIVALを開催し、パフォーマー、プロデューサーとしても活躍し、マスターコースなど、後進の指導にも力を注いでいる。

ホームページ: <https://www.masako-ohata.de>